

応用統計学会チュートリアルセミナーのご案内

応用統計学会 2015 年度年会が 2015 年 3 月 14 日(土) に京都大学医学部・芝蘭会館稲盛ホールにて開催されます。応用統計学会では、日本計量生物学会と合同で年会の前日の 13 日午後チュートリアルセミナーを企画しました。奮ってご参加ください(チュートリアルセミナー参加費は年会とは別ですのでご注意ください)。また、最新の情報は応用統計学会ホームページ (<http://www.applstat.gr.jp/>) にてご案内します。

1. 日時：2015 年 3 月 13 日(金) 13:30~16:00(予定)
2. 会場：京都大学医学部・芝蘭会館稲盛ホール (<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/shiran/>)
〒 606-8315 京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内
3. 参加費：正会員，後援学会員 3,000 円，非会員 5,000 円(事前申込の場合は各 500 円引き)，学生(会員，非会員とも) 1,000 円(学生は割引はございません)
4. 講師と演題：
オーガナイザー：佐藤俊哉(京都大学)，山口拓洋(東北大学)
講師：竹内由則(医薬品医療機器総合機構)，山口拓洋(東北大学)
演題：「医薬品安全対策への電子診療情報の活用－MIHARI Project」
5. 概要
医薬品医療機器総合機構では、安全対策業務の強化・充実策の一環として、レセプトデータ、病院情報システムデータ等の電子診療情報を安全対策へ活用する体制を構築するための事業である「MIHARI Project」を実施している。
(http://www.info.pmda.go.jp/mihari_project/mihari_project_index.html)
これまで MIHARI Project では、レセプトデータベース等を用いた、ネステッド・ケース・コントロール研究、傾向スコアによる交絡調整の方法、自己対照研究デザイン(Sequence Symmetry Analysis, Self-Controlled Case Series)の適用可能性の検討を行ってきた。本チュートリアルセミナーでは、これらの手法について解説し、MIHARI Project で実施した調査の実例を紹介する。
6. 申し込み方法：事前申し込みを受け付けます。事前参加申し込み方法につきましては、応用統計学会ホームページ <http://www.applstat.gr.jp/> をご覧ください。また、当日会場でも受け付けしますが、会場が満席となった場合、予稿集が完売となった場合は入場をお断りとするところがあるかもしれませんのでご了承ください。応用統計学会および日本計量生物学会の両会員の方は、事前参加申し込みはどちらか片方のみの登録で十分です。
7. その他：チュートリアルセミナーおよび年会当日に応用統計学会(年会費：5,000 円)への入会の意志を示された方は、チュートリアルセミナーおよび年会とも、参加費は正会員扱い致します。この機会に是非応用統計学会にご入会下さい。
8. 照会先：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町能楽書林ビル 5F
(財)統計情報研究開発センター内 応用統計学会事務局
e-mail : applstat@sinfonica.or.jp, FAX : 03-3234-7868